

令和6年度 第5回（8月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和6年8月20日（火） 15時00分～16時50分

場 所：こども館 研修室

出席者：教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 千 菊夫・増澤 智代

事務局：教育次長 藤澤 勇 指導主事 尾形 浩

書 記：本間 裕子 以上7名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

- ・出羽澤教育委員ご事情により、本日欠席となります。
- ・8月定例教育委員会です。よろしくお願いいたします。

3 付議事件

- ・特になし

4 報告・確認事項

（1）全国学力・学習状況調査結果について <会議資料1>

指導主事 ※会議資料にて説明

- ① 本年度の学調の特徴
- ② 令和6年度の本村の学力定着状況・授業改善に向けた課題
小学校・中学校における国語、算数・数学
- ③ 児童生徒質問紙から、小学生・中学生の良さと課題
SNSや動画視聴時間等と正答率との関係
- ④ 学校質問紙からの考察
- ⑤ 今後の方向

教育委員

○タブレットを一斉に使用した時に、停止してしまう状況があるのか。

教育次長

○南小・南中は容量を増やす等、今年度対応してきている。特に中学校は改善していると思う。今後、学校の状況に応じて対応していく。

指導主事

○タブレットの活用がより望まれる状況ですが、そのことがすべてではないと考える。他の要因としては、タブレットの家庭への持ち帰り等において、児童生徒が好ましくない使い方をしてしばらく使えない状態になることもあった。小学校では、使う学級と使わない学級との差が担任によって生じている状況があること等が考えられる。今の時代、効果的にタブレットが活用できるようになることが求められていると思う。校内研修や得意な同僚からの学び等により、皆が使える力を高めていくことが必要。タブレット先にありき、また、ただ使えばということではなく、どのような使い方が子どもの力を伸ばすのか・授業づくりを大事にしていきたい。

教育委員

○今、タブレットの持ち帰りはどうなっているか。

昨年度、持ち帰りによって一人ひとりに応じた課題に取り組むことができたが、持ち帰りが事情によりできなくなり、残念だった。

指導主事

○各校の状況を確認してないが、状況に応じて行っていると思われる。ただ、家庭用充電器を整えるという課題がある。持ち帰りによって「生活記録」「絵日記」への活用等が考えられる。

教育委員

○学力学習調査結果のSNSや動画の視聴時間と正答率の関係で、ゲーム等やらなくなったからといって、学力が上がるのか？“自己管理能力”がある子どもは自分で使用時間をコントロールしている。将来の自分に向けて志・願い等を持っているから結果的に今の自分の生活を整えていく、そのこと・基になることがなければ、単にSNSや動画等の視聴時間が短くなってもさほどの改善はないのではないかと。

指導主事

○自分の生活を自分で作っていく生活の仕方・自律が望まれる。また、ストレスなどを解消するために上手に使っていく側面もあると考える。

教育長

○今後、校長会で今のことを共有し、各校での授業改善に活かすとともに、保護者に結果・課題等を伝えていく予定。

(2) 下條村研修視察について

教育長

○8月下旬に下條村の研修視察を予定していたが、教育委員を含め教育委員会事務局施設係・こども課も共に研修視察を行いたいと考え、延期したいと考えます。

期日は10月(11月)が望ましいと思っています。

教育委員

○ 了解

(3) 総合教育会議を終えて・確認及び意見交換

① 中学校休日部活動の地域移行について

- ・休日の部活動が学校を離れて社会教育に移行していくことを保護者・地域に、今後も周知していく必要がある。
- ・予算に関して詰めていく必要がある。

② 中学校スクールバス通学アンケート

○アンケートを実施する方向

- ・もし、自転車通学を選択した場合に雨天時・冬季間・猛暑の状況等でスクールバス利用はどうなるのか、安心・安全面の担保等含め、アンケート内容を検討していく必要がある。
- ・家庭の中で、親子でしっかり話し合いがなれることを望む。
- ・今年ということではなく、時間をかけたい。
- ・スクールバスに関して、冬季間の小学生の通学、まっくんバスのルート、社協のバス、村バス等を合わせてみていく必要がある。
- ・スクールバスの台数が増えた場合の予算がどうなるのか、村3か年と重ねて検討が必要。
- ・アンケート素案を教育長・教育次長で作っていく方向。

③ 奨学金

○本村としては、高等教育支援に関して現状に留める。

④ 旧給食センター跡地利用

- ・現在こども館で行われている放課後児童クラブを、給食センターの跡に移す構想であるが、若干狭さがあり、スペース確保のために①小学校に空き教室があるのか、そうでなければ②遊戯室等をその西側に設けるのか、となる。

- ・空き教室に関して、特別支援学級の教室を例えば半分にして活用することについて、やはりその子たちの生活・学習の場であり、スペースが大事になっている。人数が少ないから狭いスペースの考え方は適切でない。（段ボールで自分の居場所を確保・学習の展開・履歴の場等）

現在、PC 教室の改造を含め、7 年度の教室の配置を学校では検討しているが、空き教室はない状況。

○教育委員会として、②遊戯室等をその西側に設ける方向を村長・副村長に伝えていく。

⑤ 学校における ICT 活用

※全国学力・学習状況調査結果で内容共有。

⑥ 小中学校駐車場

○南箕輪小学校で、約 20 台の駐車スペースが欲しい。

○候補地について具体的に動きたい。

- ・南箕輪小学校の南側の土地。
- ・商工会館南・こども館北の場所（教育委員より具体的な場所（地図）の提示）。
- ・現中学校駐車場の西側（現在荒地）
- ・JA 南箕輪支所国道東の場所

（4）村議会福祉教育常任委員会との懇談を終えて

※ 特になし

（5）児童生徒数 <会議資料 2>

※会議資料にて報告

（6）事故報告

※ 特になし

(7) 教育委員から

○村公民館主催の「こども未来塾」に高校生のボランティアが多く参加。

高校生は未来塾参加の児童に近い年齢であり、食事後の片づけ等も高校生を見習って行う姿があった。近い将来を描く手本ともなる。双方の学びがある未来塾。

高校生に感謝。

○社協でも高校生の力をいただくことがある。

○夏休みのラジオ体操が無い地区があった。事情があると思われるが、地区での子どもの行事を大事にしていきたい。ある区では、年配の方を含め大人も子供と一緒にラジオ体操をしている営みがある。

○学力状況調査に関して、生活の中で体験を通しての学びが、算数・国語の生きた学力につながるのではないか。

(8) 8月事業報告・9月事業計画について <会議資料4>

※会議資料にて報告・確認

(9) 9月・10月定例教育委員会日程について

9月24日(火) 15:00 村民センター小会議室(予定)

10月21日(月) 15:00 村民センター小会議室(予定)

(10) その他

教育長

○出羽澤和子教育委員ですが、9月末で2期8年の任を終えようとしています。新しい教育委員は、現在人選を進めているところです。

6 閉会

以上